

授業概要 (シラバス)

専門学校日本ホテルスクール

■科目基本情報

科目番号	MS501	分類	講義科目
授業科目名	ブライダル総論1	英文授業科目名	Bridal Business Overview I
年度	2023年度	年次	昼間部 1年 ブライダル科
開講学期	通年	授業の方法	講義
単位数	2単位	年間授業時間数	28.8時間
科目区分	専門科目	授業コマ数	24コマ
担当教員名	衣川 雅代	実務経験あり	
経歴	都内ゲストハウス・レストランのウェディングプランナー経験の後、ウェディングスクール講師を務める。2007年に都内ゲストハウスに営業部マネージャーとして入社。同社のウェディングプランナーの教育・トレーニング、社内コンテスト、営業インフラの整備、アライアンス室業務などを担当。		

■授業・科目情報

学習目標	ウェディングプランナーの仕事、役割理解、ウェディングの本質理解、ウェディングプランナーとしての資質理解、業界と動向理解(少子化、晩婚化、非婚化)、日本のウェディングの成り立ちを知る・日本の婚礼文化のよさを知る、世界のウェディング事情を知る、ウェディングの基礎知識(挙式・披露宴スタイル、慣習)	
教科書	「ブライダル総論」財団法人日本ホテル教育センター	
授業計画	回数	内容
	1	オリエンテーション
	2	4つの挙式形態[キリスト]
	3	4つの挙式形態[キリスト]、西洋の慣習
	4	4つの挙式形態[人前]
	5	4つの挙式形態[神前]、(日本の慣習・由来、日本における結婚の歴史)
	6	4つの挙式形態[仏前]、(日本の慣習・由来、日本における結婚の歴史)
	7	披露宴の流れ と 披露宴の仕事①
	8	披露宴の流れ と 披露宴の仕事②
	9	見合い
	10	結納
	11	プランナー[新規・打合せ]とプランナー業務、打合せの流れ
	12	前期試験
	13	新規接客
	14	ペーパーアイテム
	15	引出物・引菓子
	16	音響・写真・装花と見積り①
	17	音響・写真・装花と見積り②
	18	音響・写真・装花と見積り③
	19	演出①
	20	演出②
	21	進行表①
	22	進行表②
	23	オーダーシート
	24	学年末試験
授業の進め方	前期は「ブライダル総論」のテキストに沿って概論を中心に講義、後期は「ブライダルプロデュース」のテキスト打合せに実務を中心に講義する。	
試験の実施方法	前後期各1回 試験期間に設定し、形式は文書試験とする。	
成績評価方法	本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。 ①試験得点 = 50% (10ポイント) ②出席率 = 50% (10ポイント) 上記の2つの項目をそれぞれ10ポイント(合計20ポイント)に置き換えて、そのポイントに応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。	
関連科目	『ブライダル総論1』『ブライダルマネジメント』『ブライダルマーケティング&セールス』	
参考書	「ブライダル総論」「ブライダルの装美と演出」財団法人日本ホテル教育センター 「アシスタント・ブライダル・コーディネーター」公益社団法人日本ブライダル文化振興協会	
学生へのメッセージ	ブライダル全般についての基本的な知識を総合的に学習する科目です。ブライダルの歴史と慣習、挙式のスタイル、結婚披露宴のスタイル、披露宴進行と演出などの理解を深めます。更にはブライダルビジネスとしての位置づけ、組織およびスタッフの役割を理解し、その業務内容についても学習します。婚礼部門に関わるスタッフは、業務に関係する商品を理解することは大切ですが、お客様と接する際の一般基本知識およびマナーに関する知識も大切です。	

以上